



よみ たん そん
 日本一人口の多い村 **読谷村**
 人口41,446人 (令和2年3月末)

81号 2020年3月
 定例会



みなさんコロナウイルスに気をつけて安全に家ですごしてください。コロナウイルスに負けるな。

題字：上地 琉生
 (古堅小学校6年)

議会だより

- # マスク! 手洗い! うがい!
- # 笑顔であえる日をめざして!!
- # コロナに負けないぞ☆



主な内容

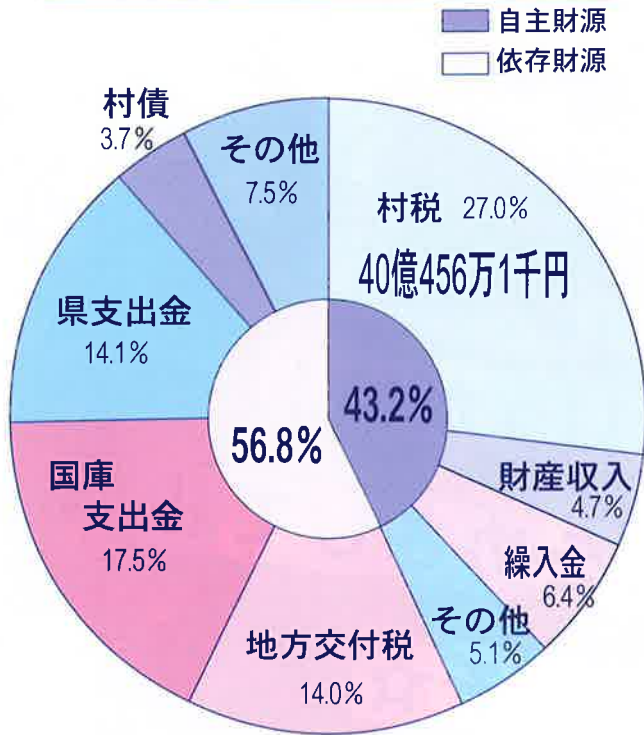
◎一般質問.....p 8

2020年(令和2年6月発行)

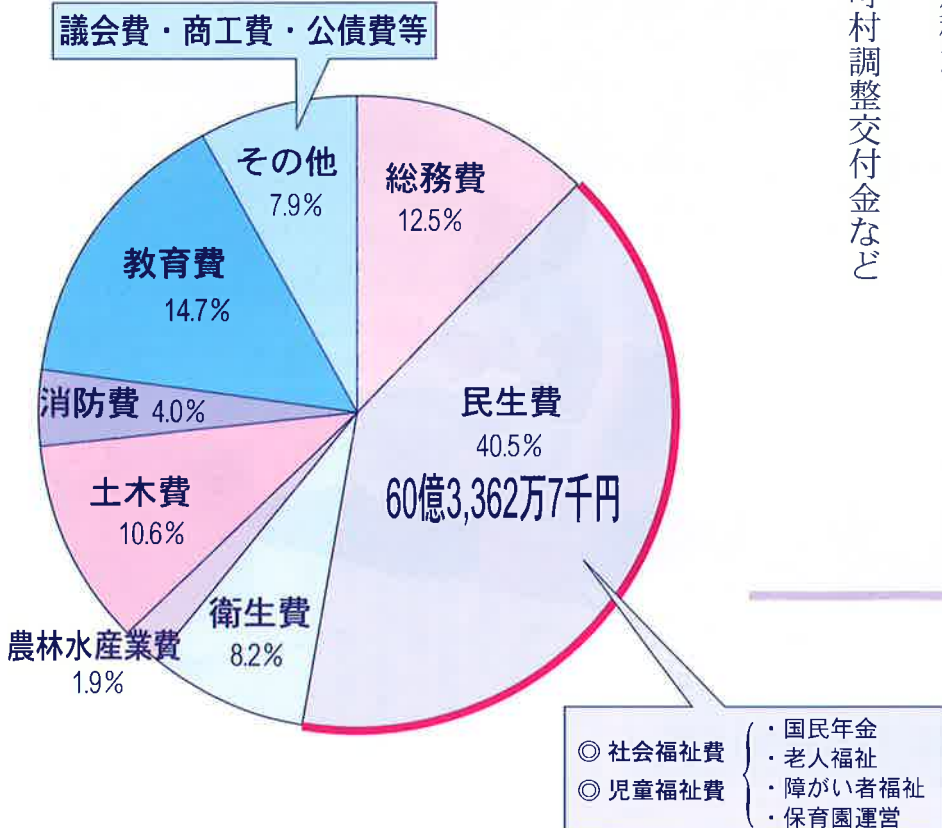
撮影:城間真弓 委員

私たちの税金！！

歳入



歳出



令和2年度一般会計予算が3月定例会において認定されました。
 一般会計の歳入歳出予算の総額は148億7千559万1千円で対前年度比10億千748万円(7.35%)の増
 自主財源は対前年度比5億6千635万6千円(9.7%)の増。また依存財源は対前年比4億5千
 12万4千円(5.6%)増。

- ※自主財源における「その他」とは
分担金・負担金・使用料・手数料・寄付金・繰越金・諸収入
- ※自主財源
村が自主的に収納することができる財源で村民税・固定資産税など
- ※依存財源における「その他」とは
地方譲与税・利子割・配当割、地方消費税、施設等所在市町村調整交付金など
- ※依存財源
国・県からの補助金や交付金など

このように使われます

予算のここに注目！

総務常任 委員会より

- ◎歳入全般及び歳出分割審査分
- ◎議会におけるタブレット予算が通過

建設経済 常任委員会より

- ◎歳出分割審査および特別会計付託分
- ◎特別会計は上下水道会計（公営会計）

文教厚生 常任委員会より

- ◎歳出分割審査および特別会計付託分
- ◎特別会計は診療所・国民健康保険・後期高齢者医療

特別会計予算

診療所特別会計	2億5,074万4千円 (6.8%減)
国民健康保険特別会計	51億1,914万4千円 (4.8%増)
後期高齢者医療特別会計	4億5,355万2千円 (4.9%増)
※下水道事業会計支出予算(公会計)	5億3,998万6千円 (皆増)
※水道事業会計支出予算(公会計)	11億5,543万8千円 (5.9%減)
合計	75億1,886万3千円 (1.8%増)

※令和2年度4月より下水道事業が公営会計に移行する。
課名は上下水道部 上下水道課

商工観光課

読谷山花織事業協同組合

空調機器3基設置費 130万円



1

1

に

注

目

!

土木建築課

村道比謝牧原線整備事業

橋梁土木工事 3億5340万7千円



総務課

防災無線

デジタル化

工事費

2億4998万8千円



生活環境課

各自治会の
防犯灯修繕費

160万円



パークゴルフ場一部条例改正

◎ユンタンザパークゴルフ場 使用料金表

利用区分	使用料					
	村内			村外		
	高校生以下	一般	65歳以上	高校生以下	一般	65歳以上
1ラウンド (18ホール)	200円	400円	300円	300円	700円	400円
2ラウンド以降 (18ホール)	100円	200円	150円	150円	350円	200円
半日券(4時間) (平日のみ)	350円	700円	500円	500円	1,300円	700円
1日券 (平日のみ)	500円	900円	700円	700円	1,700円	900円
回数券 (12枚綴り)	—	4,000円	3,000円	—		7,000円
用具貸出 (クラブ・ボール)	100円					
シャワー室 (3分)	100円					
利用時間 8:30~19:00 (10月1日~2月末 8:30~18:00) 休場日 毎週火曜日						

都市計画課



抗議決議・意見書

◎米陸軍トリイ通信施設沖合いへの物体落下事故に対する
抗議決議・意見書

全会一致で可決!

◎米海軍のF A 18戦闘攻撃機の部品落下事故に対する
抗議決議・意見書

賛成多数で可決!

件名	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	與那覇 徳雄	仲 眞 朝雄	大 城 行 治	山 内 政 徳	上 地 利 枝子	當 間 良 史	津 波 古 菊 江	城 間 正 輝	山 城 昌 邦	松 田 宗 則	長 濱 嘉 幸 雄	比 嘉 嘉 栄	神 谷 地 正 彦	松 田 眞 武	伊 佐 眞 弓	城 間 眞 和	國 吉 雅 和	伊 波 篤	
◎米陸軍トリイ通信施設沖合いへの物体落下事故に対する抗議決議・意見書	可 決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◎米海軍のF A 18戦闘攻撃機の部品落下事故に対する抗議決議・意見書	可 決		○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○



トリイ通信施設沖合いへ落下した物体確認

7 読谷村議会 だより

★ 一般質問目次 ★

● 上地 榮 (P8)

1. 新型コロナウイルス対策について
2. 豚熱対策
3. 施政方針「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について
4. 学習指導要領（小学校）とALTについて
5. 今後の診療所の運営について
6. トリイ通信施設の護岸工事の進行について
7. 2019年のスポーツ庁による体力テスト結果について

● 國吉 雅和 (P8)

1. 新型コロナウイルス対策本部の内容と取り組みとは
2. 豚熱について以前一般質問を展開した議員の視点で問う
3. 学童クラブについて
4. 屋外ドーム型施設の進捗状況と「まちづくり支援事業」について
5. 鳳バスについて
6. 医療構想について

● 比嘉 幸雄 (P9)

1. 読谷村土地開発行為の適正化に対する条例の運用について
2. コンタンザパークゴルフ場について
3. 読谷村景観計画について、将来に向けた課題とは

● 津波古菊江 (P9)

1. 読谷村民の望む診療所の在り方と目指すもの
2. 特定健診、経年受診者へのインセンティブ実施での受診率の向上を
3. 座喜味城跡ライトアップ2019について

● 城間 勇 (P10)

1. 南部地区幹線道路について
2. 甘しょの基腐れ病の発生状況と対策等について
3. 国道読谷道路、村道の除草対策等について

● 大城 行治 (P10)

1. 施政方針「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取り組みとは
2. 給与費について
3. 読谷食堂ゆいまーるについて

● 上地利枝子 (P11)

1. 2月25日トリイ通信施設沖合への物体落下事故について村長の見解とは
2. 本村の特産品について
3. 大人のひきこもりについて
4. 「子どもの貧困対策支援事業」について

● 長濱 宗則 (P11)

1. 会計年度任用職員について
2. 読谷村の防災計画から
3. ふるさと納税から
4. 読谷村の6次産業化から
5. 読谷村ドーム建設から

● 松田 正彦 (P12)

1. 読谷村住宅防音工事等について
2. 今後の沖縄振興特別推進交付金を問う

● 神谷 嘉栄 (P12)

1. 新型コロナウイルス感染予防対策と影響について
2. 令和元年度読谷村行政懇談会について
3. 豚熱について
4. 放課後児童クラブ（学童クラブ）について
5. 交通安全と道路事情について

● 山城 正輝 (P13)

1. 豚熱の被害の救済について
2. 座喜味地内県道12号線通行止工事被害救済について
3. 新型コロナウイルス対策について
4. 難聴器用ループの設置について
5. 番所跡道の駅駐車場の円滑利用について
6. 読谷道路、陸上競技場入ロンプロック撤去について
7. 座喜味喜名田原内排水路の清掃について

● 仲真 朝雄 (P13)

1. 村内のお墓の動向等について
2. 全国一斉の臨時休校要請について本村の状況は？

● 伊佐 眞武 (P14)

1. ロードパーク構想について
2. 赤犬子展望広場について
3. 大木地区土地区画区域内を通る国道部分について
4. よみたん夜あかり琉球ランタンフェスティバルについて

● 當間 良史 (P14)

1. ネーミングライツサポーター事業について
2. 陸上競技場に記録盤（コースレコード）の設置を
3. 防災システムについて
4. スケートパーク場建設について

● 山内 政徳 (P15)

1. 多胎児に対する取り組みとは
2. 避難場所になる体育館にクーラーを
3. 村道比謝横断線の進捗状況は
4. 外灯・防犯灯について
5. 無料塾の現在の状況とは
6. GIGAスクール構想事業の内容を問う

● 城間 真弓 (P15)

1. 本村の子育て支援政策と教育のあり方を問う
2. 「社会」「環境」「経済」に本気で取り組むSDG's No1の村へ！
3. 新年度から始まる会計年度任用職員制度の事業運営について

● 松田 昌邦 (P16)

1. 村長の施政方針より
2. 少子高齢化と人口減少問題について
3. 読谷村教育振興基本計画より

● 與那覇徳雄 (P16)

1. 環境衛生について
2. 子ども子育て推進について
3. 道の駅「喜名番所」の管理について
4. 子ども虐待・貧困について



詳しくは読谷村ホームページの議会（LIVE&映像ライブラリ）で動画が観れます！！



うがい・手洗いで
コロナ対策を！



くによし まさかず
國吉 雅和

2月17日新型コロナウイルス対策本部設置

- 問** 対策本部に医療関係者が入っていない
- 答** 対策会議に診療所医師の意見を求める。
- 問** 休校中の民間学童保育料支援は
- 答** 国補助のない児童クラブに単費補助を検討。
- 問** 休校措置と幼稚園の休園は今後もあると考える、預かりの条件を検討する必要は
- 答** 検討する。
- 問** 医療崩壊、経済崩壊を含めた社会崩壊を避ける決意を対策本部長に求める
- 答** 国の自粛要請の中において、県民・村民の理解のもと、議論の中で判断をしていく。

33年ぶりに沖縄でも豚熱（豚コレラ）発生

- 問** 村内養豚農家への補償は
- 答** 村内養豚農家13戸（2,475頭）の中で搬出制限区域の8農家は国・県の補償。

令和6年度までに各小学校校区に10カ所の放課後児童クラブ整備

- 答** 読小は体育館の2階部分を増改築し、令和3年4月開所で定員は40人。渡慶次小は給食調理場跡を改築し、令和4年4月定員40人で開所。古小は整備場所検討中で令和5年4月開所を目指す。また、運営は民間にお願いする。民設民営は本年度1カ所を整備し、令和6年度までに合計5ヶ所の計画。

今後の病院構想は

- 問** 急性期病院設置断念の理由は
- 答** 本村を含む中部医療圏の急性期病床数は過剰状態にあり、新規の設置が見込めない。
- 答** 現行法で可能な有床医療施設及び介護医療機能有床施設設置に向けて協議を重ねている。
- 問** 旧読中跡地への病院誘致の進捗状況は
- 答** 令和3年春の開院に向け調整している。

屋内ドーム型施設は、政府へ令和2年5月の概算要求

鳳バスについて 鳳バス車両の更新は委託先とも調整し計画的に進める。



改修予定の診療所のデイケア施設



うえち さかえ
上地 榮

新型コロナウイルスの取り組み状況

- 答** 予防方法の周知の徹底と庁内に対策本部を設置し、国、県の基本方針に沿った対策をしている。また、高齢者の事業の休止、小中学校の臨時休校、各種イベントを自粛している。

特定家畜伝染病（豚熱）対策は

- 答** 村内の養豚農家は令和元年12月末で18戸2,475頭の飼育頭数である。本村として、中部市町村会からの動員要請を受け、83名の職員を防疫作業に動員。

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」とは

- 答** 国は昨年12月に「地方創生*SDGsの実現などの持続可能なまちづくり」を策定した。本村も「読谷村ゆたさむら推進計画」において取り組む。

新学習指導要領（小学校）とALT

- 答** 上記要領の改訂では道徳及び外国語の教科化とプログラミング教育の導入が挙げられる。*ALTは外国語指導助手で5小学校、2中学校に1人ずつ配置される。

今後の診療所の運営は

- 答** 「読谷村診療所における医療提供の維持促進についての実施計画」に基づき、令和2年度中に建物の改修、指定管理制度の導入に向けた調整を行い、令和3年度から指定管理制度に移行する予定である。

トリイ通信施設の護岸工事の進行

- 答** 令和元年度に約4億円で工事契約を締結し整備を進めているが、令和2年度中の完了をめざしている。楚辺浄化センター前の整備については約800万円が計上されており、今後調査を進めていく。

本県の小5の運動ゼロが全国最下位とあるが

- 答** 本村の小5の運動ゼロは全国には及ばないが、体力テストでは県、全国より高い。

* SDGs 持続可能な開発目標
* ALT Assistant Language Teacher の略
(外国語指導助手)



座喜味城跡ライトアップ

つは こきくえ
津波古菊江

村民の望む読谷村診療所のあり方と目標は

問 昭和53年開設の村診療所は村民に大きく貢献、然し高齢化社会の加速と国の政策等で診療所のあり方が変わってくる。診療所の現状と村民アンケートから目指す地域医療について問う

答 村内の在宅医療の推進役、旗振り役として必要に応じた訪問診療を提供できる役割を地域医療の体制づくりで担えるよう努力する。村民アンケート調査の結果として在宅医療は理解出来るが現実的には家族負担が7割、人生の最後を自宅で迎えたい方が5割であるが、地域医療構想では2025年には327人の在宅医療の需要が必要。

問 村内クリニックとの連携が厳しい中2025年の372人の在宅医療希望者への対応は

答 診療所単独は難しいが新しく有床医療機関や読中跡地のショッピングモールに隣接した医療モール、訪問看護ステーションや他のサービスと連携して段階的に進めていく。

特定検診、経年受診者へ特典をつけて受診率の向上を

問 特定健診受診状況、受診者へのポイント実施、特定健診指導で献立表（お手本）の配布、ナイト健診の受診状況を問う

答 受診状況 H27年度44.3%、H28年度42.7%、H29年度42.8%、H30年度41.5%、H31年度3月2日38.0%である。初受診者、経年受診者に商品券を配布（500円×2枚）ナイト健診受診可能数70人に対し59人の受診者である。

問 人間ドック期間を他市町村並に延長は可能か

答 令和2年度から3月31日まで延長する。

座喜味城跡の屋外トイレ整備を望む

問 ライトアップ2019は昼間とは違って幻想的ですが暗かったが足元が暗く又、時節柄冷えます。トイレの整備が必要では

答 後半ライトの配置は工夫した。トイレは老朽化しており改善の必要性を認識している。

読谷村土地開発行為の適正化に関する条例



申請者への十分な説明が求められる

ひが ゆきお
比嘉 幸雄

問 第468回定例会において、当時の部長が「建築士会等と議論する」との答弁があった。2年経つが議論はあったか

答 公式な議論は行っていない。

問 「村条例や運用が分かりづらいとの指摘」は「開発行為の運用について申請の対象」とは「一団の土地」の定義は

答 「一団の土地」については、一塊の土地と考えており、一体的に利用される計画であるかを確認し、総合的に判断する。

問 国土交通省の定めた「開発許可制度運用指針」では「開発行為の審査は、その運用に当たり開発申請者に必要以上の負担を求めることがないよう十分配慮すべきであり審査基準の明確化を行い開発許可手続きの迅速化、簡素化に努めることが必要であり審査基準をあらかじめ公表する等開発許可制度の公平性、透明性を高める必要がある。」とある。見解を求める

答 国土交通省の定めた「開発許可制度運用指針」については、都市計画法に基づく開発行為に対するものであり、本村が定めた開発条例においては、県土保全条例や都市計画法の開発許可が適用されない3000㎡に満たない形で鉱業権によらない無秩序な採掘や住宅分譲等の開発により、狭小敷地等による不良な街区が形成される等の乱開発が多発し、良好な生活環境を保持していくために、自主条例として昭和56年に制定された。本村の条例及び施行規則の開発許可基準・技術基準や事前調整用の資料作成要領等をホームページで公表し、申請者からの相談等を適時対応しながら努めている。

問 「開発許可制度運用指針」は要するにこの開発許可制度とは読谷村が運用している開発許可、それとは違うという理解か

答 はい。そのとおりです。



閉店した読谷食堂「ゆいまーる」

おおしろ ゆきはる
大城 行治

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取り組みについて

答 この総合戦略は、人口減少の克服、東京一極集中における地域格差等様々な課題がある現在、国と地方の役割分担の下、地方を主体とした枠組みの構築に取り組み成長戦略を構築することを目的としたものである。読谷村も、国の基本目標並びに新たな視点を踏まえ、かつ本村独自の豊かな自然環境や豊富な観光資源や伝統工芸・芸能等、様々な分野における読谷らしい新たな地方創生に向け、計画改定に取り組む。5カ年の長期ビジョンであるが、魅力ある地域づくり、他の市町村と異なる特色ある地域づくりに取り組みたい。次の世代に向けていろいろな取り組みをしていく。

問 給与費について。令和2年度の予算では、増加しているが

答 これまでは、嘱託職員の人件費は特別職に含まれ、臨時職員の賃金は物件費として取り扱っており、給与費という扱いではなかった。令和2年度からは、制度改正により一般職の会計年度任用職員となる。又、この制度移行により各種手当等も支給され、純粋に増えた部分は一般会計ベースで約3,200万円増となっている。ちなみに、パートタイム会計年度任用職員は326人、フルタイム会計年度任用職員は56人、合計382人である。

問 読谷食堂「ゆいまーる」について

答 昨年9月に閉鎖をし、「読谷村共同販売センター経営委員会」が設置され、令和元年9月と12月に2回会議を行っている。現在、答申案を事務局でまとめている段階である。再度委員会が開催され、答申案の検討に入っていく運びとなる。今年度中には方向性を出したいと考えている。



植栽樹の適切な管理を！

しろま いさむ
城間 勇

南部地区幹線道路について

問 比謝横断線の進捗状況と今後のタイムスケジュールについて

答 現在の進捗状況は平成30年度に概略予備設計委託業務において、ルート案が決定したところであります。スケジュールにつきましては現在、村財政部局及び沖縄防衛局と調整を行っている。

甘しょの基腐れ病の発生状況と対策等について

問 どのような対策方法があるのか。読谷村の対策方法は

答 基腐れ病は糸状菌による土壌病害であり、対策方法としましては、健全な苗を確保し植え付け前に苗の消毒、土壌消毒があります。現在、苗の増殖を行っている。今後、苗の生育状況をみながら、村内の生産者への苗の配布を行ってまいります。

国道読谷道路、村道の除草対策等について

問 国道読谷道路、古堅～大木線雑草が繁茂している。植栽樹に防草シート設置を南部国道事務所へ要請しては

答 現場の状況を確認し、検討していく。

問 村道古堅～渡具知線にハブ注意喚起の標識と防犯灯の設置を！

答 ハブ注意喚起の看板を設置するよう調整していく。防犯灯は、ほかの要望箇所と一緒に設置に向けて検討していく。

問 村道泊城線歩道沿いの嘉手納バイパスの道路用地部分から雑草が繁茂して歩道にはみ出している。防草コンクリート設置を要請しては

答 適正な管理を要請し、情報提供していきたい。



久米島ホテルドーム

ながはま むねのり
長濱 宗則

令和2年4月から国の働き方改革により会計年度任用職員制度が導入されるが、その内容と公募人数は

答 従来の臨時・嘱託制度から一般職の非常勤職員に位置づけられフルタイム（給与）とパートタイム（報酬）に分けられる。フルタイムで23名、パートタイムで382名公募の予定。期末手当、時間外手当、通勤手当等と共済費が付与される。

令和2年度の会計年度制度にともなう報酬総額と給与総額は

答 令和2年度予算ベースでパートタイム職員の総額4億1722万5千円、フルタイム職員の総額1億755万6千円、期末手当の総額は5千812万2千円。

読谷村の防災計画で大規模災害やパンデミックが発生した際の読谷村の対策を伺う

答 読谷村の地域防災計画は大規模災害が発生した際に、災害に敏速かつ円滑に対応するための災害本部をたちあげる。

問 大規模災害が発生した際に自衛隊との協力体制をどのように村長は考えているか

答 関係法令に照らし合わせ検討していく。

令和元年のふるさと納税の寄付額と基金残高は

答 令和元年の12月末時点で1億6079万5千円、基金残高は7173万39円。

問 寄付金の用途を自治会の要望等を取り組むことはできないか

答 「ノーベル平和賞を夢見る村民基金」の運用方法をモデルとした行政区域内におけるコミュニティー活性化などのソフト事業に対して、活用方法を今後検討したい。

読谷ドームの建設、計画を伺う

答 防衛省補助金事業「まちづくり支援事業」を活用、規模、場所は基本計画で検討する。

問 久米島ホテルドームを参考に協議を求める

答 情報を共有し決定していきたい。



自治会館(那覇市)の特産品展示の拡充！

うえちりえこ
上地利枝子

トリー通信施設大型輸送ヘリコプター鉄製の物体落下事故に対する村長の抗議行動について

問 村民の生命と財産にかかわる重大な事故であり、本村単独での抗議活動では初めてになる。在沖海兵隊を含む4つの関係機関に抗議と要請の申し入れを行った。

本村の特産品のピーアール活動について

問 特産品を役場ロビーに展示する考えは

答 映像やパネル等を活用した紹介ができないか考えていく。

問 県自治会館内の特産品展示を充実させる考えは

答 スペースが限られているので定期的に取り替えながら展示品の充実努める。

大人のひきこもり対策について

問 生活困窮及び学齢期の不登校との関係性は

答 関係各課の職員、村社協職員や県事業の受託業者である就職・生活支援パーソナルサポートセンター職員にて各ケースに応じて支援を行う体制を整えている。不登校でひきこもりになるケースについては、青少年センターにて支援の対応を行っている。

問 早期発見、予防について行政の対応は

答 地域のネットワークを通して早期発見し、ひきこもりについては地域住民の理解度を求めていくことが重要と考える。

子どもの貧困対策支援事業

問 現在行っている事業内容

答 生活マナーの習得等、生活支援、家庭学習支援

問 家庭支援はどのように行っているのか

答 体験したことを家庭で実践することにより、保護者が子育ての喜びを感じたり、子どもへのかかわり方に変化がみられるようになっていく。



豚熱対策に懸命な職員

かみや かえい
神谷 嘉栄

新型コロナウイルス対策と影響

問 これまでとってきた未然防止策を問う

答 国から示された感染拡大防止策について公式ホームページ、防災無線、電光掲示板、広報紙、自治会、FMよみたんを通じての周知と小中学校の臨時休校や各種イベントの自粛、公共施設の閉館、高齢者の事業を休止している。

令和元年度読谷村行政懇談会

問 意見・要望内容を村民へどう周知するか

答 回答を含め村広報紙へ抜粋掲載、村ホームページで公開と各公民館へ配布する。

問 今後政策的に反映される事業もあるか

答 自治会への加入促進については引き続き取り組みを強化していきたいと考える。

豚熱 (CSF・豚コレラ) 対策

問 本村職員の支援、協力体制を問う

答 特定家畜伝染病の発生には、中南部地域特定家畜伝染病防疫対策本部が設置され、中部市町村会が構成員となって動員依頼があり現地に職員を派遣させ支援を実施した。

問 ワクチン接種はいつからどれだけの期間、どのような方法で行われるのか

答 3月6日から北部と南部地域から始め5月上旬までに1回目の予定で県の獣医師と村の補助員併せて2名1組で接種する。

放課後児童クラブ (学童クラブ) の今後

問 喜名学童クラブの職員体制を問う

答 放課後児童支援員2名、補助員2名配置。

問 民設民営の運営に対する助成の支援は

答 国庫補助の子ども子育て支援交付金で5年間5カ所の民間学童保育施設を進める。

交通安全と道路事情

問 瀬名波駐在所前、横断歩道付近の道路片側の支柱上に標識が見受けられない。関係機関へ要請できないか

答 標識自体が破損して無いので、嘉手納警察署を通して修繕依頼をしている。



スポーツコンベンション事業

まつだ まさひこ
松田 正彦

今後の沖縄振興特別推進交付金を問う

問 令和2年度交付金、県・村・配分額は

答 令和2年度沖縄振興特別推進交付金は522億円となっており、県は292億円、本村は4億4500万円となる。

問 交付金期間は何年で終了するか

答 同交付金は沖縄振興特別措置法のもとで創設された交付金であり、現行の沖縄振興特別措置法の期限である令和3年度で交付金も終了となる。

問 廃止された場合、村内事業実施はどうなるか

答 同交付金を活用して実施している継続事業については、事業の効果を検証し、継続すべきか総合的に判断をすることになる。

問 単費に振りかえても実施する事業があるか

答 同交付金の制度が始まる前から実施されていた事業につきましては、事業規模を検証し、単費に振り替えて実施することを含めて検討していく。

問 本村の令和元年度、令和2年度の事業数は

答 一括交付金で令和元年度の事業数は18事業です。令和2年度は今議会で審議していただいておりますが、今の所は12事業。

問 この8年間で本村の各種課題は対応できたか何う

答 本村には、まだまだ旺盛な需要がある。特に跡地利用計画がまだまだ進んでなく本土との格差を感じる。

問 交付金継続を希望するか・国への要請行動は

答 旺盛な行政需要の中で総括して、行政需要に対する費用対効果も含め、全力で取り組んでいく。



変化する葬送
墓地にも新しさが求められる。



なかま あさお
仲真 朝雄

公園墓地用地再選定に係ること

問 村内のお墓の動向について

答 平成24年に策定した公営墓地土地利用基本計画に基づき、火葬場「よみたん斎苑」に隣接する区域に整備する計画だったが、近隣との調整、進入路の問題、財政的問題があり、再度公園墓地整備に向け候補地の選定に取り組む。

従来の策定内容は、よみたん斎苑の南に位置し、4650㎡、墓地数15㎡165基、駐車台数98台。今回の選定はその場所も含めて考えていきたい。

問 現在のニーズと将来の需要予測は

答 墓地の申請件数としてH28年度54件、H29年度66件、H30年度32件。令和元年度6月21日時点で4,360基。令和4年度には4,630基に増える。人口動態などを勘案しながら算出。

問 本村は移住者が多いが、そのお墓に関しての動向は？

答 今回のアンケート及びニーズ調査に入れて取り組んでいきたい。

問 その他の潜在的な需要など、どうとらえているか

答 将来的な形態含め、納骨堂的なもの、ロッカー様体いろんな形がある事を踏まえ調査、整備に取り組みたい。

提言) 葬送のスタイルの多様化は進み、それらに対応すべく最新の情報に触れて新しい議論を構築してほしい。

※その他、感染症予防対策の休校措置のプロセス、現場の対応、PTAの反応などについて質問した。

その中で、終息後今回の経験をPTA、地域ともに総括してほしいと要望した。



豚熱に負けるな！
大きく育て



やましろう せいき
山城 正輝

コロナ被害→民間学童へ村単独補助検討！

問 コロナ被害対策は、どうなっているか

答 学童保育への村補助は、民間6施設を検討中。学校での預かりは約60名。国による国保資格証明の短期証への切り換え通知については、資料持ってなく答えられない。

豚熱被害→ワクチン補助村単独7千頭分！

問 豚熱の被害と補償はどうなっているか

答 餌代増、飼育環境悪化。村としてワクチン1/2補助77万円計上。被害状況把握に努めている。国県の補償内容は聞いてない。関係者と協議して進めたい。

番所跡駐車場→所有者にどけてもらう！

問 現状をどう考え、長期駐車から解消してはどうか

答 長期間利用のため機能が果たされていない。強制撤去については勉強中。

座喜味内県道12号被害→住民要求聞く！

問 工事進捗は？通行止被害救済はどうする？

答 4月1日から片側通行、5月初旬対面通行予定。損失補償は難しいという事。

問 工事で結果として損害を与えた場合は、損害賠償が発生する説があるがどうか

答 住民の要求を聞いておく。

難聴器ループ→老人センター等設置へ！

問 村内にも設置されているか。議会はどうか

答 鳳ホールと社協に備えられている。議会については、要望があれば話し合いたい。

1年越しの陸上競技場入口開通→3月26日！

問 信号なし開通できたのは、なぜか

答 十字路、ポストコーン等安全対策可能。前田原、競技場への出入りも可能になる。

座喜味喜名田原排水清掃→今月中に行う！

問 対応が早かった。評価する。いつ現場を確認したか

答 連絡受けた2月3日。係2名現場へ。



村施設に企業の名を募集!



とうま りょうじ
当間 良史

ネーミングライツサポーター事業について

問 ネーミングライツサポーター事業の内容と契約内容を問う

答 ネーミングライツとは、公共施設等に名称を付与する権利及びこれに附帯する諸権利等をいう。現在の契約は、残波岬ボールパークを年額 250 万円の 3 年契約で有限会社比嘉酒造、読谷平和の森球場を年額 200 万円の 3 年契約で沖縄ハム総合食品株式会社と契約をしている。

問 今後の村内施設での展開をどう考えているか

答 引き続き読谷村陸上競技場などのネーミングライツ募集を行っていく。

陸上競技場に記録盤（コースレコード表記）設置を!

問 読谷村陸上競技場で、どれ程新記録が出ているのか

答 2011 年の建設以来、35 個の新記録が出ている。

問 記録盤を設置して、その記録を残していく考えは

答 すぐ必要とは考えていないが、75 回大会等記念大会に記念誌と共に考えたい。(現在 72 回大会)

全国瞬時警報システム（Jアラート）の活用方法を問う

問 有事の際の FM よみたんと Jアラートの連携は取られているか

答 村防災行政無線の補完システムについては現在進行中の防災無線デジタル化の事業が終わり次第考えていく。

スケートパーク場建設をどう考えているか

答 村長 素晴らしいスポーツであり、適切な場所があれば仮設でも検討をしていきたい。



ロードパーク建設予定地
(旧滑走路跡地)



いさ しんぶ
伊佐 眞武

ロードパーク構想について

問 本構想の基本的な考え方と整備計画の内容はどういうものなのか、また整備時期はいつ頃になるのか。

答 主な機能として緑地及び遊歩道による村民センター地区と赤犬子展望広場を有機的に結ぶ機能、ウォーキングなどの散策路による健康づくりの場。総延長は約 1.5km、幅員 45m (旧滑走路跡地)。整備時期は村全体の事業及び財政事情等から時間を要するものと考えている。

問 幅員は 45m もある。少し縮小して西側沿いに車道を設置してはどうか

答 安全面、土地利用でいくと難しいと感じている。

赤犬子・展望広場について

問 基本的な考え方と展望広場に夜間もオープンする施設の設置可能か否か

答 大変ポテンシャルの高い立地条件があると思っている。公園区域においてもレストラン施設などができやすくなっている。PFI 事業（民間活力利用）も考える必要があると考えている。

大木土地区画区域内を通る国道部分について

問 地域交通の利便性をより高めるために県道 6 号線から北側にも国道本線につながる側道設置を国に要請してはどうか

答 国道事務所に問い合わせたところ、現地の地形が急斜面の崖地で形成されていることや函渠 BOX・補強土壁などの構造及び経済性など総合的に判断し、本線へは接続しない構造で決定したとの事。

問 大木・喜名線の道路線形の決定経緯についてはどの様に議論されてきたのか

答 飛行場跡地利用の全体計画と関わって議論され、今の道路線形になった。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



人にも環境にも優しいSDG'sの取り組みを！

しろま まゆみ
城間 真弓

誰もが安心して子育てできる村づくりへ！本村の子育て支援政策と教育のあり方を問う

問 「幼児教育・保育無償化」に伴い、保育のニーズが高まる中で、子ども達が安全、安心な環境のもと、質の高い保育が受けられるような職員体制は十分か

答 運営に必要な保育士の確保はできているが、産休・育休代替の臨時の職員、特別支援員、教育支援員等の確保が難しい。引き続き確保に努めていく。

問 発達障がい支援に関して、子育てに不安を抱えるお母さん達の横のつながりができるコミュニティの場が必要ではないか。また、障がいの子を受け入れる学校側に対し、保護者の思いに十分応えられるよう必要な数の支援員を確保できないか

答 運用の中で工夫しながら多くの子どもたちがしっかり支援が受けられるような取り組みを行っているが、人数増に関しては、財政面での調整等もあるため今後の課題として努力していく。

※SDG'sに本気で取り組むNo1の村へ！

問 SDG'sは県としても沖縄県SDG's推進本部の立ち上げや、推進方針を打ち出し積極的な取り組みが行われている。本村としても重要な施策として取り入れるべきでは

答 本年度読谷村版総合戦略である第2期「読谷村ゆたさむら推進計画」にて、今後の方向性と具体的な方針について精査し、取り組んでいきたい。

なくそう！雇用格差！新年度から始まる会計年度任用職員の実態と事業運営について

問 新年度になるにあたり、各部署の方々としっかりと議論を交わし、職員は納得した形でスタートできるか

答 新制度に関して説明を行っている。問い合わせに関しては対応したい。



防犯灯のLED化の効果は

やまうち まさのり
山内 政徳

多胎児に対する取り組みは

問 本村で多胎児に対する政策を実施しているか

答 多胎児に対する特化した施策はない。

問 他市町村ではあるか

答 沖縄市ではファミリーサポートセンターの利用が1歳半まで月12時間が無料、3カ月から1歳まで粉ミルクの支援、北谷町、北中城村では育児家庭訪問を行っており北谷町ではツインズクラブという保護者の集いがある。

問 何か検討している政策はあるか

答 調査研究して検討していきます。

災害時等の避難場所になる体育館にクーラーの設置の必要はないか（少なくとも1カ所くらい）猛暑の中での避難場所として本土の方で問題となったが

答 現時点では検討されておりません

村道比謝横断線の進捗状況は

答 防衛の事業で今は何年かかるか見通しが持てないという事です。

外灯・防犯灯について、今回実施されるLED化による経費削減は、どれくらいか

答 令和元年度に取り替えた分で電気代400万節約。令和2年度で取り替える分で約900万円見込んでおります。

無料塾の状況は

答 読谷第一教室（伊良皆）35名、第二教室（波平）に39名、合計74名です。

問 高校合格率が（無料塾）沖縄県の合格率は上回っている。また無料塾の子ども達におにぎりの提供はできないか

答 どの事業が当てはまるかどうか確認させていただいて検討させていただきたいと思っております。



ハブ捕獲器設置



よなは のりお
與那覇徳雄

平成30年度村民から捕獲・駆除依頼されたハブ類、ハチの実績と種類は

答 ハブ類の捕獲45匹、ハチ駆除24件。捕獲数で多かったのは、ハブ15匹、アカマタ13匹、タイワンハブ8匹、ミツバチ、スズメバチ、アシナガバチの3種類

問 危険生物ハブ駆除の3年間の実績は

答 平成28年度133匹、平成29年度170匹、平成30年度160匹、合計463匹

問 駆除委託料の令和2年度予算が前年度より減額されているが捕獲器の設置は

答 駆除事業は一括交付金終了後、財源確保が厳しくなる。次年度300基予定、実績と効果のある場所にハブ捕獲器を設置する

読谷村子ども・子育て支援事業計画の成果と課題は

答 待機児童の解消を最重点課題として取り組み27年60人が31年35人に減少した。課題として更なる待機児童の解消に努める

問 保育士就労促進支援金の支給要件は

答 保育士資格を持ちながら1年以上保育士として勤務してない者が村内の保育所等へ勤務した際に支援金を交付する。10万円

問 保育所・認可保育園への入所承諾通知書(決定)を1月上旬に出すことは可能か

答 事務改善し昨年より2週間早めている

子どもの虐待と疑われた件数と子ども虐待の支援で意識しておくべきことは何か

答 平成29年6件、平成30年11件、令和2年2月末19件、虐待を疑った時点で担当課や児童相談所へ通告することが重要

問 地域はどういった対応をすればいいか

答 気になる家庭や支援を求めるサインに気づいたら担当課へ連絡・情報提供

問 地域で守り育てることの実践、役割は

答 愛の声掛け運動の実践、関係機関と情報交換、予防面で地域に協力を頂いている



村の方向性はどこへ



まつだ まさくに
松田 昌邦

村長の施政方針より

問 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定とは 小中学校におけるICT教育とは 職員の各自治会への派遣研修実施は可能か

答 創生総合戦略とは人口減少への対応と本村の経済振興に取り組む事を目的とする。

各自治会の活性化は地域力の向上への取り組みと表裏一体と考えており積極的に検討する。また本計画の目標年度は令和2年度～令和6年度。小中学校におけるICT教育とはパソコン教室の設置、電子黒板、プロジェクト等を活用した授業である。また国が推進して令和2年度より令和5年度までに児童生徒へ1人1台のタブレット整備をGIGAスクール構想に基づき計画している。

職員の各自治会への派遣研修は検討する。

少子高齢化と人口減少問題について出生数と高齢化率の推移は

答 出生数は平成28年度414人、平成30年度382人と減少している。65歳以上の高齢化率は平成28年度19.47%、平成30年度20.95%で増加傾向にある。村人口のピークは2045年度で約44,300人と推計している。

読谷村教育振興基本計画より「子どもの貧困」が学校教育への影響と高学年での「楽しい学習」の低下につながっている要因となっていないか。

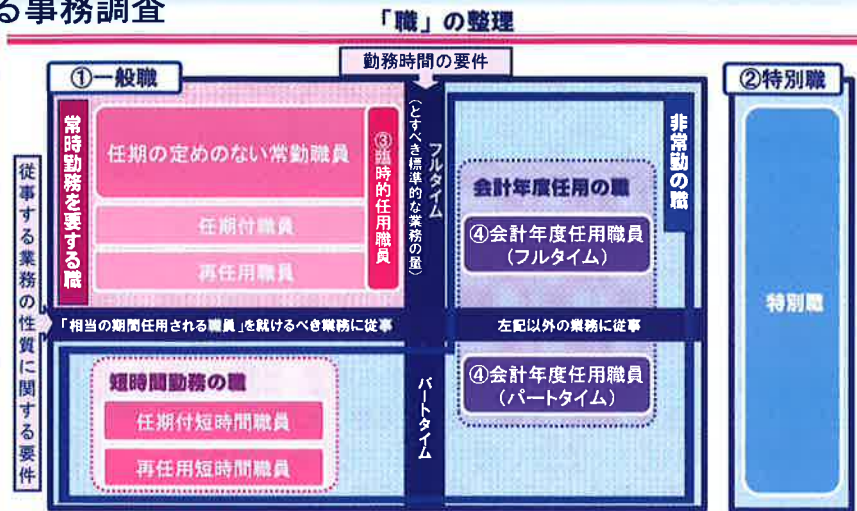
答 子どもの貧困問題の影響はある。就学支援制度の周知と「沖縄県子どもの貧困対策計画」に基づき関係機関と連携していく。調査では「勉強することが楽しい」を小学校と比較すると中学校では32ポイント低い数値となっている。その要因は学習内容が難しくなることや教科担任制に変わる事から心理的影響もあると考える。

総務常任委員会

◎閉会中の継続調査報告

案件： 総務行政に関する事務調査

内容は令和2年度より会計年度任用職員制度移行にともない、制度内容について精査するものである。従来の嘱託職員と臨時職員を今回の制度開始に伴い業務を明確にすることになるものである。



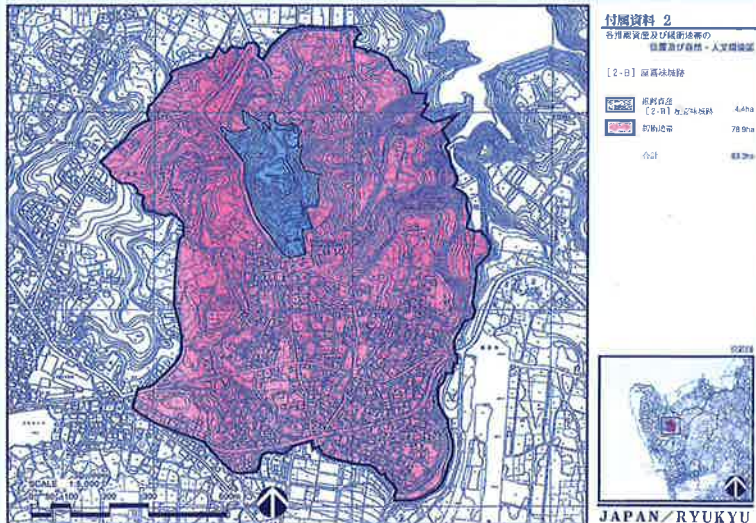
建設経済常任委員会

◎閉会中の継続調査報告

案件： 世界遺産座喜味城跡
バッファゾーンの環境実態調査

理由： 座喜味城跡の保全と活用について、さらに調査・研究が必要であるから。

期間： 令和2年6月定例会終了まで。



文教厚生常任委員会

- 「トリイ通信施設における遺跡を原位置保存することに関する請願」について
- 障がい者の現状と課題について

以上2件について引き続き調査を行う。



トリイ通信基地内の遺跡

政務活動費は

地方議員の調査その他の活動に必要な経費である。

政務活動費をめぐっては、ここ数年各地で不祥事が相次ぎ、マスコミ報道の中には、月額何十万など、極端な事例が見られ、地方議員はすべて高い報酬や政務活動費を支給されるという誤解も多い。そこで、議会の透明化を押し進める上でも本村議会の政務活動費の現状を報告します。

文仲眞朝雄

交付の現状

村長に申請し、月額1万5千円×12ヶ月＝最大年間18万円が交付される。

令和元年度交付総額が2,790,000円。使われた額1,852,551円。使途は基準が定められており、残途金は返還される。

使途の明確化と開示

政務活動費を使った議員は収支報告書、領収書等のコピーを提出しなければならない。

それらは5年間保存されており、閲覧または、コピーの交付を請求できる。

評価と課題

先進地調査や政策研究に取り組みやすくなり、一般質問などへのフィードバックが見られるとの評価がある。

一方、議員からは、もっと使い勝手のよい制度を求める声や制度そのものを廃止すべきとの意見もある。

また、さらなる透明性の確保や、HPでの情報開示を求める村民の声もあり対応が求められる。

※政務活動費についてのご質問、疑問点など
議会事務局までお問い合わせください。

令和元年度政務活動費収支報告

氏名	使 途								交付総額	残高 (返還額)	
	調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務費	合計			
與那覇 徳 雄	84,696	52,980						137,676	180,000	42,324	
仲 眞 朝 雄								0	90,000	90,000	
大 城 行 治		88,690			28,364			117,054	180,000	62,946	
山 内 政 徳	163,914	250						164,164	180,000	15,836	
上 地 利 枝子	142,821	33,500			2,800			179,121	180,000	879	
當 間 良 史	163,914	250						164,164	180,000	15,836	
津波古 菊 江	84,576							84,576	180,000	95,424	
城 間 勇	29,242							29,242	180,000	150,758	
山城 正 輝	申 請 な し										
松 田 昌 邦	84,696	1,000			7,300	3,899	1,447	98,342	180,000	81,658	
長 濱 宗 則	163,914	250						164,164	180,000	15,836	
比 嘉 幸 雄	158,288	25,690					3,534	187,512	180,000	0	
神 谷 嘉 栄	84,696	52,980						137,676	180,000	42,324	
上 地 榮	84,336	52,525				32,352		169,213	180,000	10,787	
松 田 正 彦	29,542							29,542	180,000	150,458	
伊 佐 眞 武	申 請 な し										
城 間 真 弓	58,545	30,000						88,545	180,000	91,455	
國 吉 雅 和	申 請 な し										
伊 波 篤		82,568			18,992			101,560	180,000	78,440	
計	1,333,180	420,683	0	0	57,456	36,251	4,981	1,852,551	2,790,000	944,961	

※交付総額より合計額が多い分は自己負担としています。

令和2年5月13日付新型コロナウイルス感染拡大に伴う 各種支援の充実に向けての政策提言について

1. 新型コロナウイルス感染症対策相談窓口の設置
2. 水道料金の基本料免除(全世帯対象、基本料5割の3ヵ月分)
3. 学校給食費の免除(全児童生徒対象、2ヵ月分)
4. 育英会資金の追加貸費及び学生への支援
5. 児童生徒ケアの充実
6. 学童クラブへの給付金支給及び支援の充実
7. 認可外保育園への給付金支給及び支援の充実
8. 介護福祉事業所への給付金支給及び支援の充実
9. ひとり親世帯への給付金支給及び支援の充実
10. 特別定額給付金の早期支給
11. 村製品の消費奨励及び村内事業所の優先使用
12. 金融制度資金(県セーフティネット資金等)の融資を受けた者に対する利子の補助
13. 事業の維持に支障をきたしている者への固定費(人件費、家賃、設備の支払い費、リース料、光熱水費等)の補助
14. 雇用調整助成金等の申請の際に要した社会保険労務士等専門家に対する申請手数料の補助

快挙!! 『読谷村議会だより写真賞に輝く!』

— 第18回町村議会広報コンクール —

表紙撮影者：城間真弓 委員

このたび、沖縄県町村議会の主催する同コンクールにおいて、本紙77号が表紙写真に対する写真賞を受賞した。

同コンクールの審査には、沖縄県知事公室広報課長、琉球新報社ニュース編制センター副センター長、沖縄タイムス社編制本部長、熊本日日新聞社NIE専門委員があたった。

表紙写真部門は、自然・表情等のアピール度が高いかどうか等の基準による厳正な審査の結果、被写体、フレーミング(構図)が高く評価された本紙が見事、初となる栄誉を得た。

読谷村議会広報調査委員会(當間良史委員長)では、この受賞を機に、さらに村民に分かりやすい誌面作りに取り組んでいく。



宇座公民館のはじまりについて

宇座誌によれば、宇座の先人達は明治十二年廃藩置県によって諸制度が改正され明治三十一年に村頭が耕作に、明治四十一年区長に改められ村屋は事務所と呼ぶようになった。

大正五年最初の行政事務所を宇座前原（メーヌマアチヨウ）に九坪建設する。昭和六年から宇座の人口も増えて赤瓦葺二十八坪に改築し事務所を中心に自治会、海の会、婦人会、青年会等の活動の場として使用された。昭和十九年戦争も激しくなり事務所も日本兵の宿舎として強制的に提供させられ、戦後は米軍のボーロ―飛行場構築のために破壊された。昭和二十三年に現在の高志保公民館西側に区民の協力により資材を持ち寄り茅葺十二坪の行政事務所を建築する。

昭和二十七年人口、戸数の増加により当時の山内真重区長は、事務所建設期成会を立ち上げ敷地確保、資金確保に区民一同で取り組み現在の場所に、



戦後最初の公民館（茅葺）
1948年（昭和23年）



57年間お世話になった前公民館祝賀会風景
1962年（昭和37年）



戦後二番目の公民館（瓦葺）
1952年（昭和27年）

二十九坪の瓦葺き事務所を建設する。それから十年後昭和三十七年に仲宗根盛善区長は公民館建設期成会を設置して百四坪の公民館を建設して宇座人コミュニティ、文化、伝統を築いてきました。昭和六十年に改装工事を行いました。その間に老朽化は進みコンクリートの剝離や雨漏り等危険な状況にあり、字

行事や各種団体の活動に対応する事が極めて困難になりました。そのような状況下のもと、平成二十七年九月に宇座公民館建設期成会が組織され、現敷地に公民館建設計画を区民総意のもとに進めてきました。その結果、国と読谷村の補助を受け「宇座コミュニティ施設」宇座公民館建設の運びになりました。長年の宇座区民の懸案事項でした。新公民館建設工事は令和元年七月に起工式を行い、令和二年三月に竣工しました。

公民館建設資金造成事業、募金活動における村内外の皆様方のご支援ご協力に心より感謝とお礼を申し上げます。誠に有難うございました。

宇座区自治会長 山内 高雄



宇座カラー紫が栄える！
「宇座コミュニティ施設」新公民館
2020年（令和二年）



表紙説明
新設されたユウバント公園の向かいのユウバント浜にて、サンシンとウクレレを弾く女性たち。まだこの頃は県内の新型コロナ感染者も殆どなく、平和な音色が海に響き渡っていた。一刻も早く日常の生活に戻ってこまますように...。願いを込めて。

りっかりっか読谷村議会

3月定例会での傍聴者は、延べ56名でした。

令和2年6月定例議会は6月9日(火)開会予定。

◎議会の日程についてホームページでお知らせしております◎

読谷村公式ホームページアドレス

<http://www.yomitan.jp>

（お問い合わせ）

議会事務局 TEL 098-982-9225